

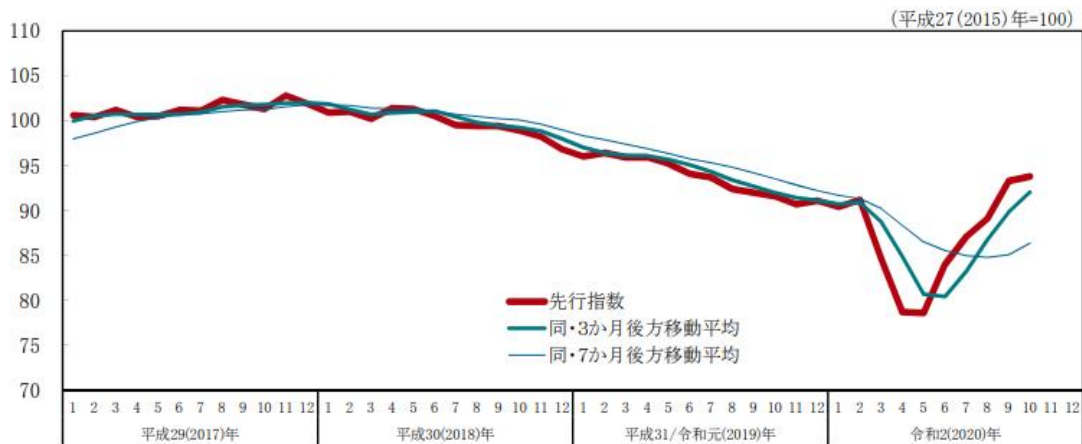
(令和2年12月22日)

< ワンポイントレッスン (理論・基礎知識) >
(景気動向指数・その2-先行指数)

12月7日に発表された20年10月の景気動向指数(速報)の「CI・先行指数」は、93.8で前月比0.5ポイント上昇となりました。グラフにあるように今年4月・5月を底に大きく改善しています。大きく寄与したのは、鉱工業用生産財在庫率指数が低下したこと、中小企業売上見通しDIが5月の大幅な落ち込みから回復していることなど。押下げているのは、新規求人数(除学卒)の落ち込みでした。また、「DI・先行指標」は、先行指数11系列の内未発表の2系列を除いて全てがプラス。3ヵ月連続で100。今年7月以降の回復を示しています。ただ、一定水準までの回復は容易でも、その後は、それまで以上のパワーが必要なのは何事にも通じるはず。この先も回復を維持できるか否か、正念場を迎えそうです。

1. CI先行指数の動向

① 先行指数の推移



8. (参考) DI (ディフュージョン・インデックス) 変化方向表
Direction of Change in Components of Diffusion Indexes

系列名	令和元(2019)年					令和2(2020)年									
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1 最終需要財在庫率指数(逆サイクル)	-	+	-	-	-	-	+	-	-	-	-	+	+	+	+
2 鉱工業用生産財在庫率指数(逆サイクル)	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-	+	+	+	+
3 新規求人数(除学卒)	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+
4 実質機械受注(製造業)	-	-	-	-	+	+	+	+	-	-	-	+	+	+	+
5 新設住宅着工床面積	+	-	-	-	-	-	+	+	+	-	-	+	+	+	+
6 消費者態度指数	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-	+	+	+	+
7 日経商品指数(42種総合)	-	-	-	+	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+
8 マネーストック(M2)(前年同月比)	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
9 東証株価指数	-	+	+	+	+	+	-	-	-	-	+	+	+	+	+
10 投資環境指数(製造業)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+
11 中小企業売上見通しDI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+
拡張系列数	1.5	3.0	2.0	4.0	6.0	4.0	5.0	2.0	2.0	1.0	2.0	8.0	11.0	11.0	9.0
採縮系列数	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	9
先行指数(DI) Leading Index	13.6	27.3	18.2	36.4	54.5	36.4	45.5	18.2	18.2	9.1	18.2	72.7	100.0	100.0	100.0

出所：内閣府ホームページ・景気動向指数